

連吟

藤戸

小野寺 弘
小久保 正雄
安立 宏
中家 実
小野 栄二

盛久

中山 清野
津村 聡子
古枝 良子
小野葉満子
岩屋稚沙子
鷺見 敦子

能

屋島

漁夫 坂井 音雅
前老漁夫 坂井 音重
後源義経 村瀬 慧大鼓
旅僧 福王 和幸
大事 中村 宜成 小鼓
語那須 屋島の浦人 山本東次郎 鶴澤洋太郎

木月 宣行
清水 義也
武田 友志
野村 昌司

木原 康之
浅井 文義
浅見 真州
藤田 次郎

狂言

二千石

主人 山本凜太郎 太郎冠者 山本泰太郎

休憩二十分

仕舞

実盛

関根 祥六

船弁慶

観世 清和

角 幸三郎
浅見 重好
観世 芳伸
藤波 重彦

能

望月

花若 武田 章志
安田莊司の妻 坂井 音晴
小沢友房 坂井 音隆

望月秋長 宝生 閑
望月秋長の従者 山本 則孝

大鼓 亀井 忠雄 太鼓 小寺 佐七
小鼓 観世新九郎 笛 一噌 庸二

能

後見 観世 清和
寺井 栄

武田 祥照 津田 和忠
坂口 貴信 山階彌右衛門
角 幸二郎 岡 久広
藤波 重孝 中島志津夫

附祝言

(終了予定 午後 六時)

【作品介绍】

連吟 藤戸(ふじと)

藤戸の戦いで功により、領地を賜った佐々木盛綱。しかし、戦中の口封じのため、殺めた男の母親に詰め寄られてしまふ。やがて弔いをしていると男の亡霊があらわれ、盛綱への恨みを語りだす。

連吟

盛久(もりひさ)

一ノ谷の合戦後、平盛久は囚われの身となる。死を覚悟した盛久は、処刑前に不思議な夢を見る。そして処刑当日、首を打ち落とさんまさにその時太刀が割れてしまふ。やがて盛久は赦免され、舞をひとさし舞って去っていく。

能

屋島(やしま)

高松・屋島で旅僧は漁夫に一夜の宿を頼む。老人がこと詳しく語る源平の合戦の物語、なんと老人はかの源義経その人。英霊となつて現れ、勇ましい船戦の有様をあらわす。やがて夜が明けると共に姿を消し、浦風だけが残るのであった。

狂言

二千石(じせんせき)

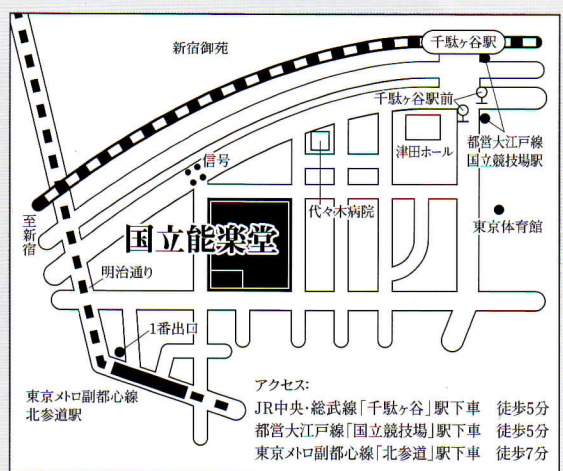
黙つて都へ行つていたことがばれてしまった太郎冠者は、主人に言われ都で流行つていたという謡いを謡う。しかしそれを聞いた主人は怒りだして…。

望月(もちづき)

所は中山道・守山の宿。兜屋を営む小澤の刑部 友房は亡き主君の夫人と嫡子と再会を果たす。そこへ偶然にも主君の敵、望月秋長が現れる。敵を討たんと芸を尽くし、虎視眈々と望月を狙う……!

国立能楽堂

東京都渋谷区千駄ヶ谷四十八-1
TEL 03-3411-1111



主催 白翔會

●問い合わせ・申込み先

〒151-0064 東京都渋谷区上原 三十二-二十九

NPO 法人 白翔會

TEL 03-3440-7052

FAX 03-3440-7052

白翔會オフィシャルホームページ

http://www.hakusho-kai.net